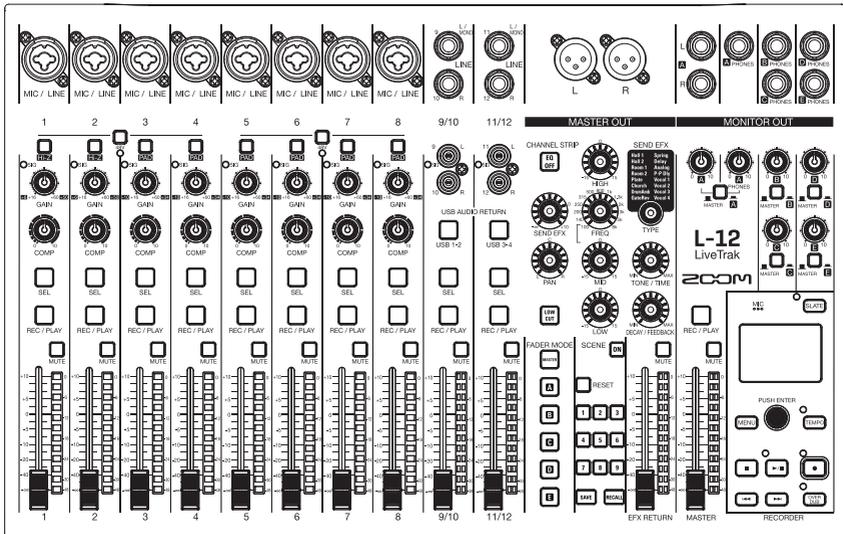


ZOOM®

L-12

LiveTrak



クイックガイド

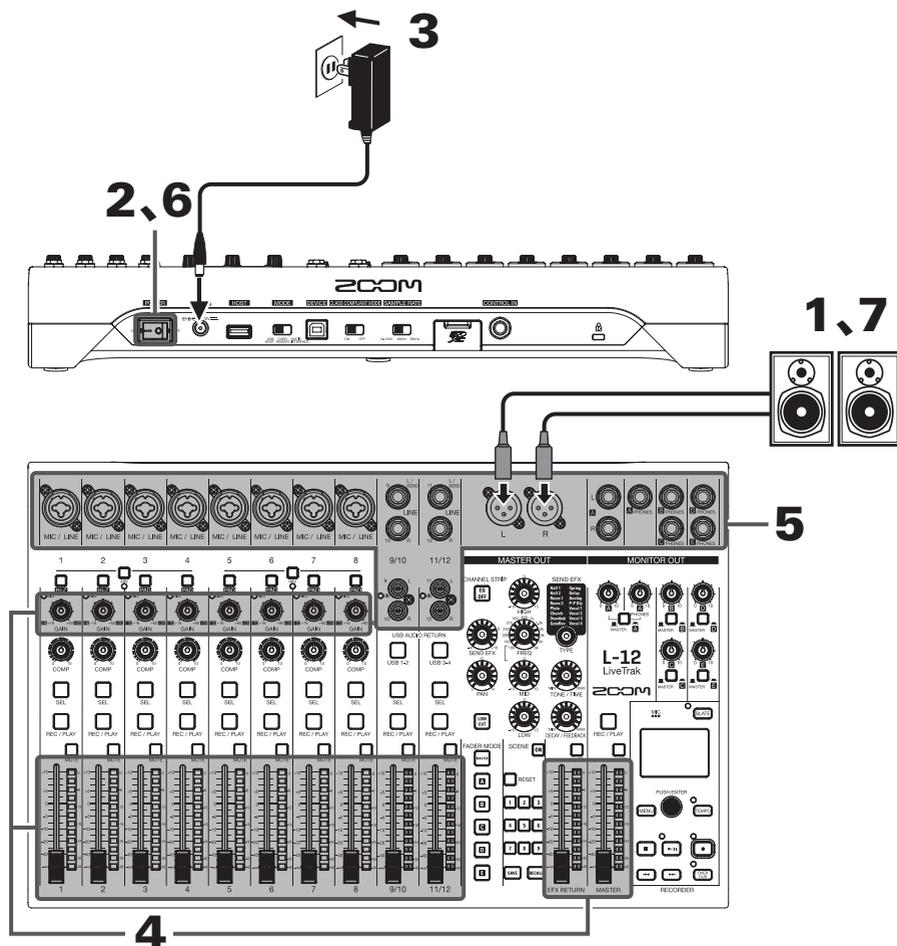
オペレーションマニュアルは
ZOOMのWebサイト (www.zoom.co.jp) からダウンロードできます

© 2017 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製/転載することを禁じます。
文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、
それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

電源の ON / OFF

電源を入れる



1. L-12に接続する出力機器の電源が OFF になっていることを確認する
2.  が OFF になっていることを確認する
3. 専用 AC アダプター (AD-19) を使用してコンセントに接続する

4. すべての  とフェーダーを最小の位置に合わせる

5. 楽器、マイク、スピーカーなどを接続する

HINT

接続例についてはオペレーションマニュアルを参照してください。

6. ON  OFF を ON にする

7. L-12に接続している出力機器の電源を ON にする

NOTE

- ・ パッシブタイプのギターやベースギターを使用する場合は、チャンネル1、2に接続し、 をONにしてください。
- ・ コンデンサーマイクを使用する場合は、 をONにしてください。
- ・ L-12は操作をしない状態で10時間が経過すると、自動的に電源が切れます。常に電源をONにしたい場合は、電源の自動OFF機能の設定を無効にする必要があります。設定方法はオペレーションマニュアルを参照してください。

電源を切る

1. L-12 に接続している機器の音量を最小にする

2. L-12 に接続している出力機器の電源を OFF にする

3. ON  OFF を OFF にする

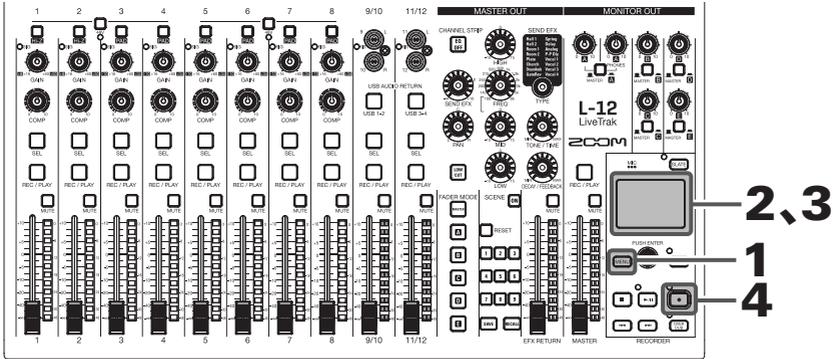
以下の画面が表示され、電源がOFFになります。



NOTE

電源OFF時に、現在のミキサーの設定はSDカード内のプロジェクトに保存されます。SDカードに保存できない場合は、本体に保存されます。

日付／時刻を設定する



1. **MENU** を押す
ディスプレイにメニュー画面が表示されます。
2. **SYSTEM > DATE/TIME** を選択する
カーソル移動:  を回す
確定:  を押す
3. 日付／時刻を設定する
カーソル移動／数値変更:  を回す
項目選択／変更内容の確定:  を押す

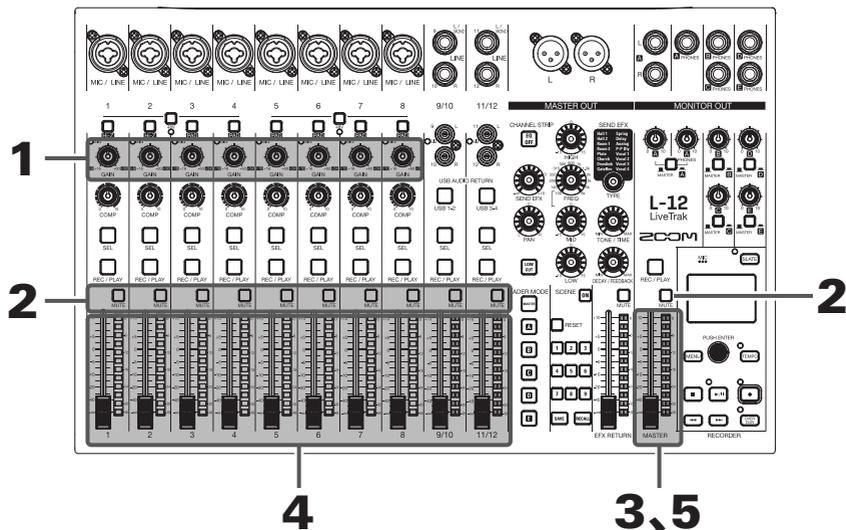


4.  を押す

ご購入後、初めて電源を ON にした場合は、日付／時刻の設定を行う必要があります。

入力した音を出力機器から出す

スピーカーから音を出す



入力した音を出力機器から出す

1. 楽器やマイクで音を出しながら、入力信号を  で調節する

NOTE

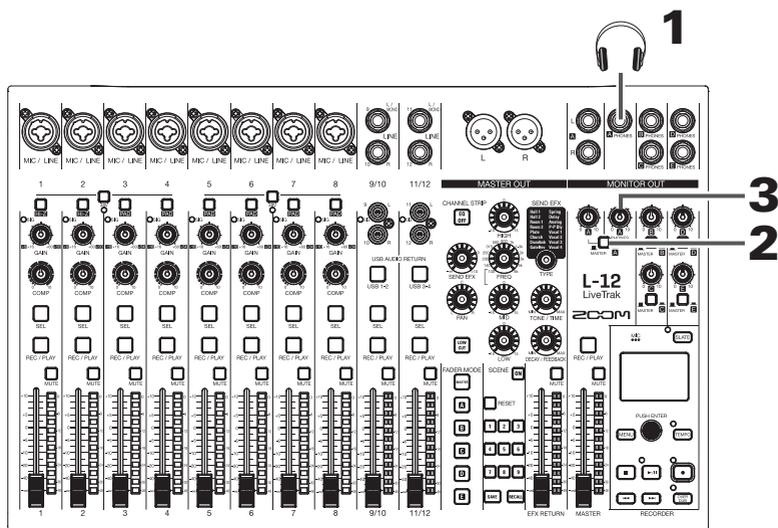
SIGインジケーターが赤点灯しないように調節してください。



2. 音を出したいチャンネルと MASTER の  を OFF (消灯) にする
3. マスターフェーダーを「0」の位置に合わせる
4. 各チャンネルフェーダーで音量を調節する
5. マスターフェーダーで全体の音量を調節する

ヘッドフォンから音を出す

入力した音を出力機器から出す



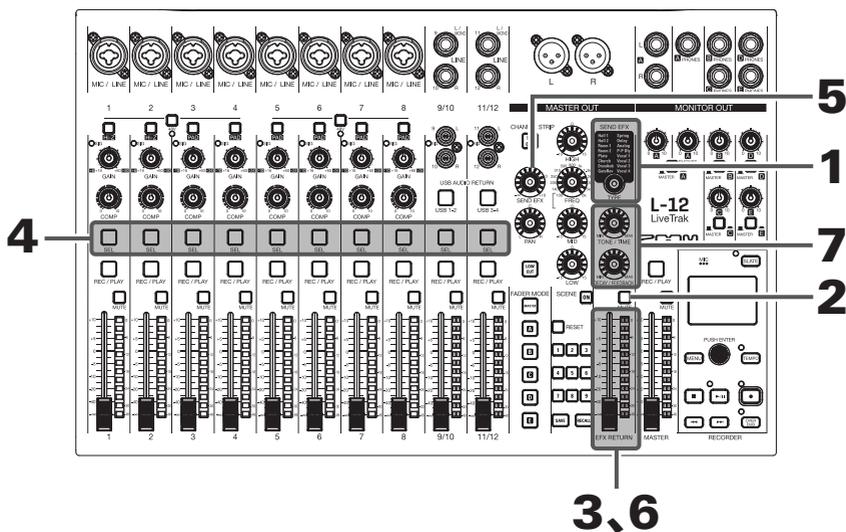
1. [MONITOR OUT PHONES A] 端子にヘッドフォンを接続する

2.  を MASTER () にする

3.  で音量を調節する

内蔵エフェクトを使う

L-12には16タイプの SENDリターンエフェクトが搭載されています。



1. を回してエフェクトタイプを選択し を押して決定する

SEND EFX

Hall 1	Spring
Hall 2	Delay
Room 1	Analog
Room 2	P-P Dly
Plate	Vocal 1
Church	Vocal 2
DrumAmb	Vocal 3
GateRev	Vocal 4

—点灯：選択中のエフェクトタイプ



2. EFX RETURN の を OFF (消灯) にする
MUTE
3. [SEND EFX RETURN] フェーダーを「0」の位置に合わせる
4. エフェクトをかけたいチャンネルの を押して、点灯させる
SEL
5. でチャンネルごとのかかり具合を調節する
SEND EFX
6. [SEND EFX RETURN] フェーダーで全体のかかり具合を調節する

7.



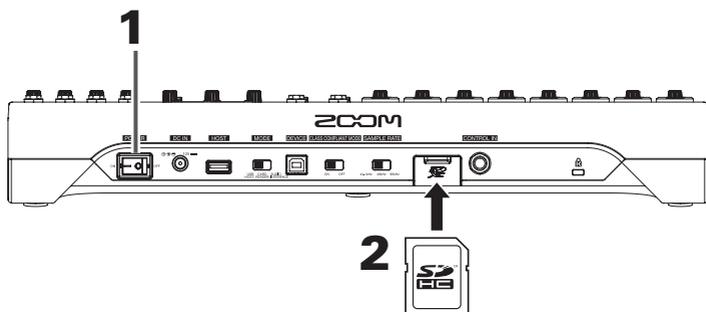
で、センドエフェクトのパラメーターを調節する

NOTE

各エフェクトタイプ、、 で調節できるパラメーターについては、オペレーションマニュアルを参照してください。

録音の準備をする

SDカードをセットする



1. **POWER** ON/OFF を OFF にする
2. SD カードスロットカバーを外し、SD カードをスロットの奥まで差し込む
取り出したいときはSDカードを一度スロットの奥に押し込んでから、引き抜きます。

NOTE

- ・ SDカードのライトプロテクトを解除してから挿入してください。
- ・ SDカードを抜き差しするときは、必ず **POWER** ON/OFF を OFF にしてください。
電源がONのままで行うと、データを破損させる恐れがあります。
- ・ SDカードを抜き差しするときは、カードの向きや裏表に注意してください。
- ・ SDカードが入っていないときは、録音や再生はできません。
- ・ SDカードの初期化については、オペレーションマニュアルを参照してください。

新しいプロジェクトを作成する

L-12では録音、再生するデータをプロジェクトという単位で管理します。

1.  を押す
ディスプレイにメニュー画面が表示されます。
2. PROJECT > NEW PROJECT を選択する
カーソル移動:  を回す
確定:  を押す
3.  で YES を選択し、 を押す



NOTE

新しいプロジェクトを作成したときには、現在のミキサーの設定が新しいプロジェクトに引き継がれます。

HINT

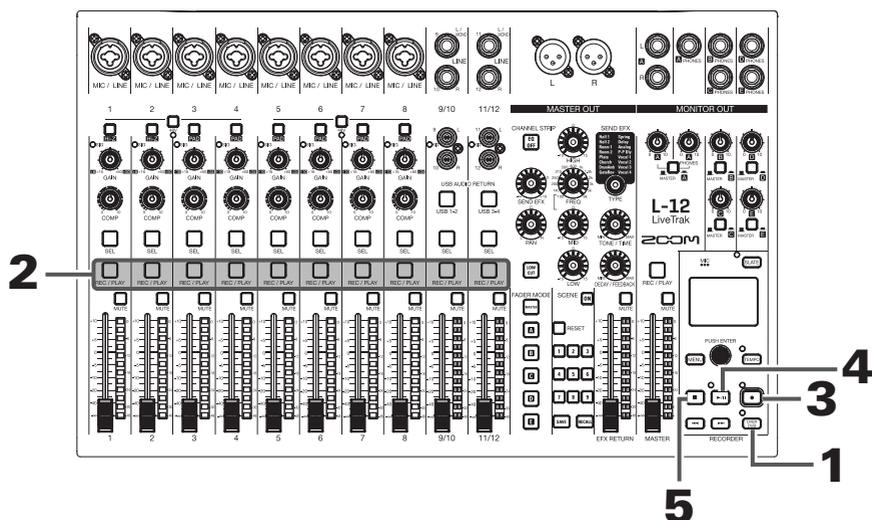
L-12の電源を入れると、前回操作していたプロジェクトが自動的に読み込まれます。

録音／再生する

L-12は、最大で14トラックの同時録音と、12トラックの同時再生ができるレコーダー機能を内蔵しています。

各チャンネルのコンプレッサー通過後の信号とマスターフェーダー通過後の信号を録音することができ、また、録音した結果を再生することができます。

録音する



- 1.** でオーバーダビングの ON/OFF を選択する

— OVER DUB インジケーター

点灯 (ON) : 現在のプロジェクトに上書きする

消灯 (OFF) : 新しいプロジェクトを作成して録音する
- 2.** 録音したいチャンネルの を押して、赤点灯させる

REC / PLAY
- 3.** を押し、録音待機状態にする

HINT

録音済みファイルがあり、かつ がOFFの場合、 を押すと新しいプロジェクトが作成され、その後録音待機状態になります。

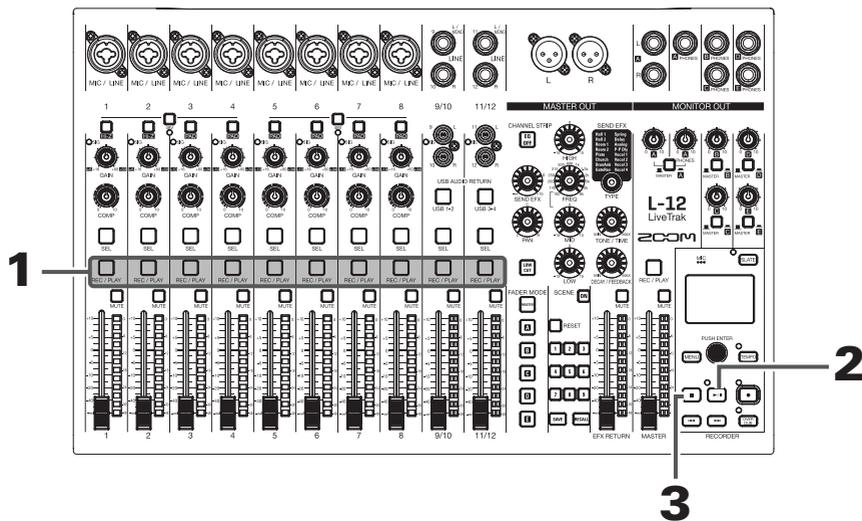
4.  を押して録音を開始する

5.  を押して録音を停止する

NOTE

- ・ 各チャンネルの録音される信号は、コンプレッサー通過後の信号です。
- ・ パンチイン／アウト、自動録音、プリ録音については、オペレーションマニュアルを参照してください。
- ・ 録音が終了するとディスプレイに“Please Wait”と表示されます。この表示中に電源を切ったり、SDカードを取り外さないでください。データ破損や、故障の原因になります。

再生する



1. 再生したいチャンネルの を押して、緑点灯させる
REC / PLAY

2. を押して再生を開始する
○ ——— PLAY/PAUSE インジケータ
 点灯：再生中
 点滅：再生一時停止中

3. を押して再生を停止する

NOTE

- 再生される信号はイコライザーの手前に挿入されるため、再生中に音質、定位を調整できません。
- 再生モードの変更、再生プロジェクトの選択については、オペレーションマニュアルを参照してください。
- MASTERチャンネルの再生時には、他のチャンネルを再生することはできません。

仕様

入出力 チャンネル数	入力	モノラル (MIC/LINE)	8	
	出力	ステレオ (LINE) MASTER OUT MONITOR OUT	2 1 5	
入力	モノラル (MIC/LINE)	仕様	XLR/TRS コンボジャック (XLR:2番HOT TRS:TIPホット)	
		入力ゲイン	PAD OFF: +16 ~ +60 dB PAD ON: -10 ~ +34 dB Hi-Z ON: +6 ~ +50 dB	
		入力インピーダンス	XLR: 3 kΩ TRS: 10 kΩ / 1 MΩ (Hi-Z機能 ON)	
		最大入力レベル	PAD OFF: 0 dBu (@0 dBFS) PAD ON: +26 dBu (@0 dBFS)	
		ファンタム電源	+48 V	
	ステレオ (LINE)	仕様	TSフォンジャック / RCAピン (アンバランス)	
		最大入力レベル	+10 dBu	
	出力	MASTER OUT	仕様	XLRジャック (バランス)
			最大出力レベル	+14.5 dBu
			出力インピーダンス	100 Ω
MONITOR OUT A (TRS)		仕様	TRSフォンジャック (バランス)	
		最大出力レベル	+14.5 dBu	
		出力インピーダンス	100 Ω	
MONITOR OUT A ~ E (PHONES)		仕様	標準ステレオフォンジャック	
		最大出力レベル	42 mW + 42 mW @60 ohm	
		出力インピーダンス	100 Ω	
パス		MASTER	1	
	MONITOR	5		
	SEND EFX	1		
チャンネルストリップ	COMP			
	LOW CUT	75 Hz, 12 dB/OCT		
	EQ	HIGH: 10 kHz, ±15 dB、シェルビング MID: 100 Hz ~ 8 kHz, ±15 dB、ピーキング LOW: 100 Hz, ±15 dB、シェルビング		
		12セグメント		
レベルメーター		16タイプ		
センドエフェクト		レコーダー		
レコーダー	最大同時録音トラック数	14@44.1/48 kHz 12@96 kHz		
	最大同時再生トラック数	12		
	録音フォーマット	WAV 44.1/48/96 kHz 16/24-bit モノラル/ステレオ WAVフォーマット		
	記録メディア	SDカード 16 MB ~ 2 GB SDHC規格対応カード4 GB ~ 32 GB SDXC規格対応カード64 GB ~ 512 GB		
オーディオインターフェース	44.1/48 kHz	録音: 14チャンネル 再生: 4チャンネル		
	bit長	24-bit		
	インターフェイス	USB2.0		
カードリーダー	クラス	マストレージクラス USB2.0 High Speed		
USB HOST	クラス	USB2.0 High Speed		
サンプリングレート		44.1/48/96 kHz		
周波数特性		周波数特性 (44.1 kHz) :-1.0 dB: 20 Hz ~ 20 kHz 周波数特性 (96 kHz) :-3.0 dB: 20 Hz ~ 40 kHz		
入力換算ノイズ		実測: EIN -128 dB (IHF-A) @+60 dB、150 Ωinput		
表示		バックライト付きLCD (128x64ドット)		
電源		ACアダプター: DC12 V 2 A AD-19		
消費電力		最大17 W		
外形寸法		445 mm (W) × 282 mm (D) × 70.5 mm (H)		
質量 (本体のみ)		2.53 kg		



株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

ホームページ <http://www.zoom.co.jp>